

会 議 名	第2回港区立保育園給食調理業務委託事業候補者選考委員会（第2回）
開 催 日 時	令和7年1月27日（月） 午後6時から午後6時30分まで
開 催 場 所	港区役所9階911会議室
委 員	出席者 6名（欠席者なし） 学識経験者：富永 暁子委員、西山 良子委員、花澤 耕太郎委員 区 職 員：中島 博子委員、金田 耕治郎委員、清水 雅美委員
事 務 局	保育課運営支援係 中川係長、片岡副係長、菊池副係長、勢能、永田（記）
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	1 開会 2 第一次審査結果について 3 第一次審査通過者の決定について 4 第二次審査について 5 選考スケジュール（案）について 6 閉会
配 付 資 料	資料1 第一次審査 集計表 資料2 第一次審査 委員採点表 資料3 第二次審査表（案） 資料4 第二次審査幼児食提案書（案）（基本） 資料4-2 第二次審査幼児食提案書（案）（アレルギー対応） 資料5 第二次審査試食作業工程表（案） 資料5-2 第二次審査 試食作業工程表 審査のポイント 資料6 第二次審査タイムスケジュール（案） 資料7 選考委員会選考スケジュール（案）について
会議の結果及び主要な発言	
委員長	【1 開会】 【2 第一次審査結果について】 （事務局が、資料1、資料2に基づき説明する。） 各委員から書類審査の講評を。
B 委員	・資料は全体的によく書けているという印象だが、保育園の受託数が少ないからか、学校給食のような書き方になっている。 ・基本方針や組織体制の部分で気になったところはないが、衛生管理についてチェック項目数は書かれているが、具体的な内容がわからないので、プレゼンテーション審査の際に聞いてみたい。

D 委員	・人材育成の部分も、いろんな研修を実施していることはわかるが、誰を対象にしているかわからない。また、研修実施後、理解度の確認をどのように行っているのか、プレゼンテーション審査の際に聞いてみたい。 ・全体的には見やすくまとめられている。 ・組織体制について、多くの組織があることはわかるが、組織の関係性がわからない。 ・衛生管理について、資料には PDCA サイクルで示されており、間違いではないが ISO の運用のようなもので、HACCP での取り組みを示すのであれば、7 原則 12 手順であったり、ハザード分析や衛生管理基準の設定方法について載せてほしい。 ・食中毒や異物混入についての内容もやや不足している。 ・資料に損害賠償責任保険に加入している旨を記載しているが、これがどこまで評価できるかわからない。
E 委員	・全体としては業務を任せられる事業者だと思う。組織体制や業務の実施体制という基本的なところは十分押さえられているが、独自性が感じられない。 ・衛生管理について 60 項目にわたる施設衛生点検表を使って、衛生状況を確認している点、改善状態について再度巡回して確認している点を評価した。 ・人材育成について、様々な研修があることはわかるが、理解度を確認する機会があってもいいのではと思った。 ・食育、アレルギー、食中毒の対応については、基本的なことは押さえられていると感じた。 ・災害時など、給食の提供が困難な時のために、カレー等を備蓄していることについては、危機管理の視点から評価できる。
F 委員	・概ね、事業を任せられる事業者だと思うが、B 委員の言う通り、この提案書は保育園向けなのかと疑問に思う。 ・評価したところとしては、業務の実施のところで社員の勤続年数と定着率が高いところ、震災時には炊き出しを行うなど、地域における保育施設の在り方という意識があるように感じた。 ・基本方針の乳幼児の健康管理の部分で、子どもの自己管理能力を育成するというのは、どのように育成するのかわからなかった。 ・食育の中で地産地消献立を推進とあるが、港区でどのような地産地消があるのか、プレゼンテーション審査の際に聞いてみたい。
C 委員	・全体的にはよく、見やすく書かれている。 ・組織体制について、担当マネージャーや巡回指導員等いろいろな立場の方が関わっているが、その効果性をどのように見ているのか疑問に思う。 ・衛生管理の部分について、施設衛生点検表の 60 項目が多いのか少ないのか妥当性がよくわからなかった。この項目について、栄養士にも確認し、项目的には多いことから、注力していると見て評価した。 ・基本方針の部分をもう少し具体性や独自のノウハウを出せるといい。
A 委員	・私も資料は全体的に見やすいと思った。

	・不安要素として、本社が遠いところ。東京営業所もあるようだが、どのくらいの規模なのか。近隣区で2園実績があるので、そこと連携すれば何とかなるのかなと感じた。 ・衛生管理については、平均的にはやってくれるのかなという印象。 ・人材育成について年間の研修計画表はあるが、B委員の言う通り、誰が受けるのか、何時間あるのか、という具体性が今まで見てきた業者に比べると内容が薄いと感じた。研修を受けた人に対する評価、定着度はプレゼンテーション審査の際に聞いてみたい。 ・アレルギーや食中毒を起こしたことがないという点は評価できる。 ・審査の評価には入らないが、見積書の人員について見ると、西麻布保育園と南麻布保育園の責任者が両方とも経験年数が10年と書かれていたので、同一人物のように見えるが、プレゼンテーション審査で確認したい。
委員長	委員からの講評を受けて質問等はあるか。
事務局	特に各委員で評価が別れた項目を中心に議論をお願いしたい。衛生管理で、E委員が15点を、D委員が6点となっているがどうか。
E委員	衛生管理の部分は高い点数をつけたが、今の議論からHACCPに基づいた衛生管理となると、不足している部分があると感じたので、1段階下げて12点にしたい。
D委員	私も厳しく点数を付けてしまったが、詳細はプレゼンテーション審査で聞きたいと思うので、9点に上げたい。
委員長	衛生管理について、E委員が12点に、D委員が9点に修正となり、合計点は変わらない。 その他に、採点表を修正する方はいるか。
D委員	点数とは関係がないが、損害賠償責任保険について、区では何か要件を求めているのか。
事務局	すぐに回答ができないので、調べてから回答する。
委員長	他に何か意見はあるか。 (その他の変更なし) 改めて事務局から第一次審査の集計結果をお願いします。
事務局	事業者①は、504点となる。 【3 第一次審査通過者の決定について】
委員長	事業者①は及第点を超えていること、通過事業者数の目安2～3者以内であることか

	ら、一次審査通過としてよいか。
委員全員	(異議なし)
委員長	それでは、一次審査の通過事業者は、事業者①に決定する。
	【4 第二次審査について】
	(事務局が、資料3、資料4、4-2、資料5、5-2、資料6に基づき説明。)
委員長	第二次審査について、ご意見やご質問はあるか。
	(意見なし)
	【5 選考スケジュール(案)について】
	(事務局が、資料7に基づき説明。)
委員長	選考スケジュール(案)について、ご意見やご質問はあるか。
	(意見なし)
事務局	先ほどご質問のあった損害賠償責任保険についてだが、仕様書に「業務遂行に際し、発注者及び第三者に損害を与えた場合は、その賠償責任を負い、一切の費用を負担すること」とあり、その対応として保険に加入しているということだと思う。 公益社団法人集団給食協会のホームページを見ると、協会が会員向けに損害保険を用意しているようで、協会の役員を見ると、多くの給食委託事業者が加盟されているに思える。 今回の事業者が何の損害賠償責任保険に加入しているかは分かりませんが。
D 委員	もしプレゼンテーション審査で時間があれば確認したいと思う。
	【6 閉会】
委員長	本日の委員会は以上をもって閉会とする。